

家庭教育支援フォーラム①<7月15日(火)>

ポジティブ思考とアサーティブな会話を学ぶ

庄内総合支庁講堂で標記研修会を開催しました。講師として山形県家庭教育アドバイザーの小野 卓也(おの たくや)氏をお招きして「心のゆとりと子どもとの関わり方～ポジティブ思考とアサーティブな会話を身に付けよう!～」というテーマでご講演いただきました。アサーションとは自分も相手も大切に自己表現です。

心のゆとりを持つためには、①しんどいものはしんどい(自分への共感) ②それはそれ、これはこれ(課題の切り分け) ③きつとうまくいく(ポジティブ

思考)の3つの考え方が大事であることや「いい加減は良い加減」という心の持ちようが大切であることを教えていただきました。参加者のアンケートから感想を紹介します。

☆自分に余裕がなければ、何事も上手くいかない。日頃からストレスをためずポジティブに物事を考え、家庭も仕事も楽しく頑張っていきたい。

☆ポジティブな思考になるためにどのような声かけをすると良いのか、わかりやすくなるようになった。アサーティブな会話が実践できるようにしていきたい。

(担当:櫻井)



第1回地域とともにある学校づくり研修会(兼)社会教育主事有資格教員等研修会<8月1日(金)>

これからの「学校」と「地域」考えよう

標記研修会を庄内総合支庁分庁舎2号会議室で開催しました。講師として秋田大学非常勤講師・秋田県生涯学習センター学習相談員・元文部科学省コミュニティ・スクール推進員(CS マイスター)の皆川 雅仁(みながわ まさひと)氏をお招きして「学校と地域がつながるとは!?～学校と地域の協働を目指して～」というテーマでご講演いただきました。

講演では、コミュニティ・スクールにする意義や良さ、講師が実践してきた事例などを詳しくお話いただきました。皆川氏の情熱あふれる言葉に、元氣と勇氣とパワーをもらいました。また、後半は「庄内地区の子どもたちに、どんなふう育ててほしい?」というテーマで「熟議」体験を行いました。各グループでたくさんの意見が出され、「庄内地区のことを大好きになってほしい」と書いている方が多かったです。参加者のアンケートから感想を紹介します。

☆形だけのCSではなく熟議を通して横に並んで一緒に目標に向かっていくことが大切だと感じました。

☆将来、地域をつくっていく人材を育てるための地域とともにある学校であることを強く認識できました。

(担当:櫻井)



青少年地域活動・ボランティア活動推進事業<8月7日(木)>

今年の夏はボランティアに挑戦!

鶴岡市中央公民館を会場に「YY ボランティアサマーチャレンジ in 庄内」を開催し、45名の中高生と89名の小学生が参加しました。

午前中は、中高生を対象としたボランティア講話とスキルアップ講座を開催しました。ボランティア講話では、ボランティアの種類やボランティアの心構えなどについて学びました。スキルアップ講座では、「紙トンボ作り」「バルーンアート」「スライム作り」から1つ選んで受講しました。講師の方から、作り方や小学生に教える際のコツなどを教えてもらいました。午後からは、スキルアップ講座で学んだことを生かして8つのブースを開き、小学生と交流する「YY フェスティバル」を開催しました。ブースごとに役割分担や進め方を相談し合い、工夫しながら進めました。初めてボランティア活動に参加した中高生が多かったようですが、スキルアップ講座や小学生との交流を通して、ボランティア活動の楽しさを実感することができたようです。このイベントをきっかけに、庄内地区の青少年のボランティア活動の輪が広がっていくことを願っています。

中高生の振り返りアンケートから感想を紹介します。

☆バルーンアートは結ぶところが私的には苦手で苦戦しましたが、ほかの学校の先輩たちと仲良くなれて、助け合いながら進めることができました。とても楽しかったです。



☆ボランティアなので結構疲れてしまうかと思いましたが、先生方から丁寧に教えてもらい、同じ担当の人たちからも学べるのがたくさんあったので楽しんで子どもたちとふれあうことができました。

☆最初は学校でボランティアをすすめられてまだ1回もしたことがなかったのですが、やろうと思っただけだったけれど、実

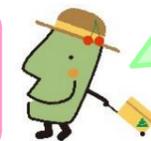
際にボランティアについて学んで、自分がすることでボランティアの楽しさを知ることができました。正直、小学生を相手にするのは大変だったこともありましたが、それ以上にみんなと楽しんでついたり、会話したりすることが楽しかったのでやってよかったと思いました。ぜひまた機会があればやってみたいと思います。

☆大人の方がサポートに回って、中高生メインで小学生と一緒に活動したことで、言葉で伝える難しさやコミュニケーションの大切さを感じました。この活動を通して、ボランティアをすることのやりがいと達成感を感じることができました。

☆教えるのが少し難しかったけれどみんなで協力してスライムを作れたことがうれしかったです。小学生も喜んでいて交流できてよかったです。今後もこのようなボランティア活動に参加したいと思いました。(担当:齋藤)



庄内教育事務所 社会教育課
【公式】Instagram
各種研修会、事業等の情報をお届けします!



庄内地区社会教育情報
ホームページはこちら! →

